

# 社内報 アワード 2022

応募要項

## ICP Session

# ICPとは

**インターナルコミュニケーション・プロデューサー**

(**I**nternal **C**ommunication **P**roducer) の略。

社内報をはじめとしたインターナルコミュニケーション  
(IC) 施策を担当する人のこと。

単に「社内報を作る人」ではなく、**経営と密接な関係にある重要な業務の担当者**。

# 目 次

|             |    |
|-------------|----|
| コンセプト       | 04 |
| 応募対象・条件     | 06 |
| 応募方法・費用     | 07 |
| 選考方法とスケジュール | 08 |
| FAQ         | 11 |
| 送付先・お問合せ先   | 12 |

# コンセプト

2022年度のインターナルコミュニケーション・プロデューサー部門は  
「**ICP Session**」と名称を改め、昨年とは全く違うカタチで開催します。

コンセプトは、

“日本のICPが、互いの頑張りを称えあい、高めあう”。

新たな取り組みに挑戦したICPはそれを発信し、

その発信を受け取ったICPは、挑戦を称え、励まし、応援する。

そうして、同じ業務に励む者の想いが共鳴して、互いを高めあうー、

そんな、「ICPの、ICPによる、ICPのための場」とします。

競い合う場ではないので、いわゆる「審査」は行いません。

書類選考は、現役のICPを中心に構成した選考委員が応募書類を熟読し

同じICPとして、

「共感、称賛、目標、応援したい」と思った要素に  
「いいね」ポイントを贈り、その合計が多かった5～7社（予定）に、  
秋のイベントでプレゼンテーションをしていただきます。

さらに、ご応募いただいたICP限定の交流の場を設け、  
情報交換やインターナルコミュニケーションのスキルアップに役立つ  
ナレッジ共有を図っていきます。

# 応募対象・条件

「**インターナルコミュニケーション施策に関する取り組み**」を  
応募対象とします。

- 社内報の担当歴、インターナルコミュニケーションの担当歴は問いません。  
担当歴の長短にかかわらず、自分なりの取り組み・挑戦をご応募ください。

- 取り組み期間も問いません。

※応募用紙に担当歴、取り組み期間の記入欄がありますが、取り組みの参考として  
伺っています。

- 個人・チーム、どちらでもご応募いただけます。チームでご応募の場合は、応募用紙の応募者名欄にチーム名と代表者名をご記入ください。

例／ 広報部（代表：山田一郎）

# 応募方法・費用

- **専用の応募用紙**で応募ください  
→専用応募用紙のダウンロードは[こちら](#)から
- 専用応募用紙をご記入後、  
社内報アワード事務局まで[メール](#)でお送りください。

※取り組みに関する成果物（社内報、動画など）のご提出は  
任意とさせていただきます。紙の社内報をご提出いただく場合は、  
**現物ではなく、PDFデータ**を事務局まで[メール](#)でご送付ください。

- 「ICP Session」の**応募は無料**です

# 選考方法とスケジュール

■ **応募期間：2022年4月18日（月）～5月20日（金）**

■ **選考期間：6月～7月半ば**

● 応募全社の応募書類を特設サイトに公開

※特設サイト公開用の応募書類を作成いただき、

両方ご応募いただくことも可能です。

● 並行して、選考項目に沿って選考委員\*が書類選考

● 選考は、1社につき5人の選考委員が選考項目に沿って  
「いいね」を贈ります。

\*これまで「社内報アワード」で入賞された企業のICPやインターナルコミュニケーション業務に従事している方々。

■ **選考結果連絡&フィードバックシート返送連絡：7月末**

全応募に対して、贈られた「いいね」数をまとめたフィードバックシートを返送します。

(次ページへ)



# 選考方法とスケジュール

※選考の結果、「いいね」が多く贈られたICPには、秋の「社内報アワード2022」オンラインイベントに向けてプレゼンテーションの依頼をさせていただきます。

- 特設サイトに動画公開：9月初旬 ※視聴期間 約1カ月

※これに対しての投票はありません。

- 「社内報アワード2022」イベント：10月上旬

「ICP Session」コーナーで、「いいね」をたくさん贈られたICP（動画作成をしていただいた方・チーム）をご紹介します、ショートプレゼンをしていただきます。視聴するICPは 共感・称賛・応援の気持ちを込めて、星やハートの“いいね”を贈ってください。その総数を発表し、ICPの頑張りを称えます。  
また、応募いただいた全ICPをご紹介します。

ICP Session

# 選考方法とスケジュール

## ■ 「社内報アワード2022」 イベント以降

イベントでICPの取り組みに興味を持った視聴者がナレッジ共有できるように、応募書類掲載の特設サイトは数カ月間開放します。

## ■ 応募者限定交流会：2022年11月～2023年1月

応募者限定の交流会やインターナルコミュニケーションの情報交換会を開催。スキルアップの場・ナレッジ共有の場としてご活用ください。

# FAQ

**Q** 応募用紙は特設サイトで公開されるんですか？  
社外に公開したくない内容も含まれるのですが.....。

**A** ナレッジ共有の意味で、全応募書類を特設サイトに公開します。  
ただ、ご事情には配慮し、応募用紙とは別に、特設サイト公開用の  
応募用紙をご用意いただいても構いません。

**Q** 特設サイトは誰が見るのですか？完全にオープンですか？

**A** 事前にお申し込みいただいた方限定となります。

**Q** どんな取り組みをすれば、応募できますか。最先端のデジタルツールを  
活用するほうが、「いいね」をたくさんもらえそうですね？

**A** 自社のインターナルコミュニケーション施策を改善するための取り組みで  
あれば、どんなものでもご応募いただけます。  
組織が抱える課題は、100社100通りであり、その解決方法も同じ数だけあ  
るはずです。例えば、自社の規模や企業風土を検討して導き出した最適解  
が「朝礼」で、それを実施したことが組織課題の解決につながったのなら、  
それは立派な取り組みです。自信を持ってご応募ください。

**Q 昨年の「ICP部門」を見ました。やっぱり、大企業が有利ですね。**

**A** 昨年のイベント後に、同様のご意見を多数いただきました。そうとは限りませんが、そのように感じさせてしまう状況を改善できないか、と検討した結果、「ICP Session」が生まれました。  
企業規模や担当歴にかかわらず、頑張っているICPの皆さんを励まし、モチベーションを高めていただくために、「競いあい」ではなく「認めあい、称えあう」スタイルとしました。このスタイルでは、「大企業だから有利」「予算がないから不利」といった視点ではなく、それぞれのICPのおかれた状況の中でいかに努力し、結果につなげているか、が「いいね」を贈られるカギとなります。

**Q イベント終了後に応募企業限定の交流会開催、とありますが、どんな会になりますか？**

**A** 例えば、企業規模や組織課題が似ている企業同士をグループ分けして情報交換したり、インターナルコミュニケーション施策に役立つスキルを学び合ったりするような場を考えています。

# 送付先・お問い合わせ先

ご質問・ご相談など、お問い合わせはお気軽に。  
応募用紙などのご送付も下記までお願いいたします。

Tel : 社内報アワード事務局  
担当／棚田 (080-4653-6531)

E-mail : [award@wis-works.jp](mailto:award@wis-works.jp)

〈参考〉

[【ICP Session】ICP同士の想いが共鳴し、称えあい、高めあう場が誕生](#)